

平成 16年 3月期

## 第1四半期業績の概況(連結)

平成 15年 8月 7日

上場会社名 ダイセル化学工業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4202

本社所在都道府県

( URL http://www.daicel.co.jp )

大阪府

代 表 者 代表取締役社長 小川 大介

問合せ先責任者 IR広報グループリーダー 畑 理史

TEL (03) 3507 - 3175

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有  
 連結 (新規)1社 (除外)1社 持分法 (新規)一社 (除外)一社

## 2. 16年 3月期第1四半期の業績概況(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 6月 30日)

## (1)経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円単位表示の金額については百万円未満切捨て

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期(四半期) 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年 3月期第1四半期	66,780	4,144	3,275	1,250
(参考) 15年 3月期	271,341	20,409	14,576	2,028

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年 3月期第1四半期	3.46	—
(参考) 15年 3月期	5.50	—

## (2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年 3月期第1四半期	382,177	152,743	40.0	421.97
(参考) 15年 3月期	381,518	151,987	39.8	419.78

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年 3月期第1四半期	3,574	△ 2,464	△ 2,816	12,329
(参考) 15年 3月期	43,485	△ 18,106	△ 28,776	13,524

## 3. 平成16年 3月期の連結業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

当社を取り巻く厳しい経営環境は今後も当面継続するものと考えられますが、当第1四半期につきましては、ほぼ予測どおりの業績で推移しており、現時点では大きな変動がないことから、前回公表の中間期および通期の業績予想は修正していません。

(参考)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	138,400	7,000	2,800	—
通 期	280,000	17,000	5,000	13.81

# 経営成績及び財政状態

## I. 経営成績

当第1四半期のわが国経済は、米国経済の先行き懸念やデフレ圧力が続く中、雇用情勢や所得環境は依然として明るさが見られず、引き続き厳しい状況のうちに推移いたしました。

このような環境の中、当第1四半期の連結業績は、売上高 667 億 80 百万円、営業利益 41 億 44 百万円、経常利益 32 億 75 百万円、四半期純利益 12 億 50 百万円となりました。これらはいずれも当初計画で想定した範囲内で推移しております。

事業部門別の状況は次のとおりです。

### [セルロース事業部門]

酢酸セルロースは、LCD用偏光板保護フィルム向けの需要が回復し、繊維向けも堅調に推移いたしました。写真フィルム向けや海外向けの需要は低迷いたしました。たばこフィルター用トウは、国内につきましては7月のたばこの増税による仮需の影響により比較的堅調に推移いたしました。輸出につきましては船積みの遅れにより販売量を落としました。WSP（水溶性高分子）は、国内におきましては土木用途の需要が低迷いたしました。引き続き新規用途開拓に注力いたしました。輸出におきましては、石油掘削用途の需要が堅調に推移いたしました。アセテートプラスチックおよびセルロイドは、主力の眼鏡用途をはじめとして堅調に推移いたしました。

当部門の売上高は、120 億 64 百万円となりました。

### [有機合成事業部門]

主力製品の酢酸は、テレフタル酸向け需要低迷などの影響を受け、国内、輸出とも軟調に推移いたしました。酢酸誘導体および各種溶剤類などの汎用品は、国内、輸出とも堅調に推移いたしました。酢酸および汎用品につきましては、原燃料価格の高騰に伴って、販売価格の是正に取り組んでおります。ファインケミカル製品は、一部製品の輸出が減少いたしました。全般的には販売数量、売上高とも堅調に推移いたしました。合成樹脂エマルジョンは、住宅不況による市場低迷の影響を受けましたが、情報用紙や電材向けの新規商品の開拓を推進いたしました。キラル関連製品は、分析カラムは堅調なもの、受託クロマト分離が軟調に推移いたしました。医薬中間体は、個別製品毎の変動はありますが、一部製品の需要増に支えられ全体としては堅調に推移いたしました。

当部門の売上高は、174 億 29 百万円となりました。

### [合成樹脂事業部門]

エンジニアリングプラスチックは、ポリアセタール樹脂およびPBT樹脂が、国内自動車市場ならびに中国をはじめとするアジア市場を中心に好調に推移いたしました。アロイ樹脂の輸出が低迷いたしましたものの、AS・ABS樹脂を中心としたコンパウンド事業、シート事業につきましては、ともに堅調に推移いたしました。成形容器、緩衝材などの製品事業は、環境対応新素材や新製品の開発と市場開拓、高付加価値製品の販売およびコストの削減に注力した結果、堅調に推移いたしました。包装フィルムは、環境問題の影響により、軟調に推移いたしました。

当部門の売上高は、287 億 27 百万円となりました。

### [火工品事業部門]

自動車のエアバッグ用インフレーター（ガス発生装置）は、国内自動車生産台数ならびに米国における自動車販売台数が堅調に推移する中、サイドインフレーターおよび新規開発した運転席・助手席用の2段出力インフレーター等を中心に好調に推移いたしました。特機事業は、航空機搭乗員緊急脱出装置、ミサイル構成部品および発射薬関係ともに堅調に推移いたしました。

当部門の売上高は、71 億 31 百万円となりました。

[その他事業部門]

メンブレン事業は、医療用分野、一般産業分野ともに堅調に推移いたしました。プリントメディアなどのその他事業は、拡販等を推進いたしました。低調に推移いたしました。

当部門の売上高は、14億28百万円となりました。

## II. 財政状態

総資産は前連結会計年度末に比べ6億59百万円増加し、3,821億77百万円となりました。主な要因といたしましては、当社の主力工場において定期修繕が実施されたことにより建設仮勘定が17億7百万円増加したことなどによるものです。また、株主資本は当第1四半期の当期純利益が支払配当を上回ったことなどにより前連結会計年度末に比べ7億56百万円増加し、1,527億43百万円となり、株主資本比率は40.0%と0.2ポイント改善いたしました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動において税金等調整前当期純利益が33億2百万円、減価償却費が58億95百万円であったものの、法人税等の支払が49億40百万円あったことや、投資活動において有形固定資産の取得による支出が43億29百万円あったこと、さらに財務活動において長期借入金の返済による支出が31億21百万円あったことなどにより、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ11億95百万円減少し、123億29百万円となりました。

\*本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知おき下さい。

## 第1四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%
I 流動資産	( 143,146)	37.5	( 143,280)	37.6
現金及び預金	10,080		11,507	
受取手形及び売掛金	72,526		74,011	
有 価 証 券	2,483		2,612	
た な 卸 資 産	47,181		44,331	
繰 延 税 金 資 産	2,655		2,795	
そ の 他	8,360		8,154	
貸 倒 引 当 金	△ 141		△ 132	
II 固定資産	( 239,031)	62.5	( 238,237)	62.4
1. 有形固定資産	( 175,713)	46.0	( 173,698)	45.5
建 物 及 び 構 築 物	55,025		54,963	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	82,636		82,568	
工 具 器 具 備 品	3,764		3,651	
土 地	28,024		27,958	
建 設 仮 勘 定	6,262		4,555	
2. 無形固定資産	6,544	1.7	6,443	1.7
3. 投資その他の資産	( 56,744)	14.8	( 58,096)	15.2
投 資 有 価 証 券	45,966		46,122	
繰 延 税 金 資 産	1,565		1,552	
そ の 他	9,810		11,024	
貸 倒 引 当 金	△ 568		△ 603	
資 産 合 計	382,177	100.0	381,518	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%
I 流動負債	( 108,466)	28.4	( 107,384)	28.1
支払手形及び買掛金	42,037		40,928	
短期借入金	28,739		26,049	
1年以内に返済する長期借入金	18,769		19,267	
未払法人税等	1,883		5,357	
その他	17,035		15,782	
II 固定負債	( 92,714)	24.2	( 94,933)	24.9
社 債	50,000		50,000	
長期借入金	33,075		35,095	
繰延税金負債	2,178		1,928	
退職給付引当金	5,363		6,053	
その他	2,096		1,856	
負債合計	201,180	52.6	202,318	53.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	28,253	7.4	27,212	7.2
(資本の部)				
I 資 本 金	36,275	9.5	36,275	9.5
II 資本剰余金	31,376	8.2	31,376	8.2
III 利益剰余金	76,498	20.1	76,445	20.0
IV その他有価証券評価差額金	11,499	3.0	10,867	2.8
V 為替換算調整勘定	△ 1,973	△ 0.5	△ 2,048	△ 0.5
VI 自己株式	△ 933	△ 0.3	△ 929	△ 0.2
資本合計	152,743	40.0	151,987	39.8
負債、少数株主持分及び資本合計	382,177	100.0	381,518	100.0

## 第1四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日〕		前連結会計年度 〔自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日〕	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
		%		%
I 売上高	66,780	100.0	271,341	100.0
II 売上原価	49,570	74.2	198,569	73.2
売上総利益	17,210	25.8	72,771	26.8
III 販売費及び一般管理費	13,066	19.6	52,361	19.3
営業利益	4,144	6.2	20,409	7.5
IV 営業外収益	670	1.0	2,108	0.8
受取利息	59		288	
受取配当金	205		394	
持分法による投資利益	78		220	
為替差益	74		-	
雑収入	251		1,204	
V 営業外費用	1,538	2.3	7,942	2.9
支払利息	674		3,223	
為替差損	-		1,743	
雑支出	863		2,975	
経常利益	3,275	4.9	14,576	5.4
VI 特別利益	146	0.2	-	-
固定資産処分益	146		-	
VII 特別損失	120	0.2	7,712	2.9
固定資産除却損	120		740	
投資有価証券評価損	-		6,972	
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,302	4.9	6,864	2.5
法人税、住民税及び事業税	1,492	2.1	6,376	2.3
法人税等調整額	△ 33	△ 0.0	△ 2,763	△ 1.0
少数株主利益	591	0.9	1,221	0.5
四半期(当期)純利益	1,250	1.9	2,028	0.7

## 第1四半期キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日〕	前連結会計年度 〔自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期（当期）純利益		3,302	6,864
減価償却費		5,895	25,412
受取利息及び受取配当金	△	265	△ 683
有価証券売却損益		2	-
支払利息		674	3,223
持分法による投資利益	△	78	△ 220
固定資産処分益	△	146	-
固定資産除却損		120	740
投資有価証券売却損益		-	△ 34
投資有価証券評価損		-	6,972
売上債権の増減額（増加：△）		1,470	3,100
たな卸資産の増減額（増加：△）	△	2,562	48
仕入債務の増減額（減少：△）		1,260	2,185
役員賞与の支払額	△	37	△ 46
その他	△	959	△ 1,359
小 計		8,675	46,202
利息及び配当金の受取額		344	823
利息の支払額	△	505	△ 3,280
法人税等の支払額	△	4,940	△ 2,157
法人税等の還付額		-	1,896
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,574	43,485
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有価証券の取得による支出	△	0	△ 130
有価証券の売却による収入		-	80
有形固定資産の取得による支出	△	4,329	△ 16,184
有形固定資産の売却による収入		165	85
無形固定資産の取得による支出	△	78	△ 562
投資有価証券の取得による支出	△	118	△ 1,988
投資有価証券の売却等による収入		1,247	2,731
貸付けによる支出	△	248	△ 1,432
貸付金の回収による収入		559	712
その他		336	△ 1,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	2,464	△ 18,106
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増減額（減少：△）		311	△ 25,214
長期借入による収入		594	2,364
長期借入金の返済による支出	△	3,121	△ 12,482
社債の発行による収入		-	19,877
社債の償還による支出		-	△ 10,000
少数株主からの払込による収入		747	269
自己株式の取得による支出	△	3	△ 897
配当金の支払額	△	1,085	△ 2,179
少数株主への配当金の支払額	△	259	△ 513
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	2,816	△ 28,776
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		12	△ 568
V 現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	△	1,693	△ 3,964
VI 現金及び現金同等物の期首残高		13,524	17,379
VII 新規連結会社増加による現金及び現金同等物の増加額		548	109
VIII 連結会社減少による現金及び現金同等物の減少額	△	49	-
IX 現金及び現金同等物の期末残高		12,329	13,524

## セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)

(単位：百万円)

	セルロース事業	有機合成事業	合成樹脂事業	火工品事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	12,064	17,429	28,727	7,131	1,428	66,780	—	66,780
(2) セグメント間の内部売上高	530	2,650	10	—	2,087	5,277	( 5,277)	—
計	12,594	20,079	28,737	7,131	3,515	72,058	( 5,277)	66,780
営業費用	10,073	19,328	26,977	5,865	3,544	65,789	( 3,153)	62,636
営業利益	2,520	751	1,760	1,265	△ 28	6,269	( 2,124)	4,144

前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

(単位：百万円)

	セルロース事業	有機合成事業	合成樹脂事業	火工品事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	49,135	72,169	114,876	28,408	6,750	271,341	—	271,341
(2) セグメント間の内部売上高	1,899	8,236	50	—	8,671	18,858	( 18,858)	—
計	51,035	80,406	114,927	28,408	15,421	290,199	( 18,858)	271,341
営業費用	39,274	73,691	108,871	24,126	15,337	261,301	( 10,370)	250,931
営業利益	11,761	6,714	6,055	4,282	83	28,897	( 8,487)	20,409

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分に属する主要な製品の名称等

セルロース事業	酢酸セルロース、硝酸セルロース、たばこフィルター用トウ、CMC、アセテート・プラスチック他
有機合成事業	酢酸、モノクロル酢酸、酢酸ブチル、合成樹脂エマルジョン他
合成樹脂事業	AS樹脂、ABS樹脂、ポリアセタール樹脂、各種合成樹脂成型加工品、コーテッドOPPフィルム他
火工品事業	発射薬、自動車エアバッグ用インフレーター他
その他事業	逆浸透膜、限外濾過膜、運輸倉庫業他

3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は以下のとおりであります。(単位：百万円)

	当第1四半期	前連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	2,124	8,487	提出会社の基礎研究及び管理部門等に係る費用

## (2)所在地別セグメント情報

当第1四半期（自平成15年4月1日 至平成15年6月30日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	53,960	10,304	2,515	66,780	-	66,780
(2) セグメント間の内部売上高	6,993	1,356	51	8,402	( 8,402 )	-
計	60,954	11,660	2,567	75,183	( 8,402 )	66,780
営 業 費 用	55,965	10,548	2,400	68,914	( 6,277 )	62,636
営 業 利 益	4,989	1,112	166	6,269	( 2,124 )	4,144

前連結会計年度（自平成14年4月1日 至平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	226,086	38,572	6,682	271,341	-	271,341
(2) セグメント間の内部売上高	30,239	3,944	366	34,550	( 34,550 )	-
計	256,326	42,516	7,049	305,892	( 34,550 )	271,341
営 業 費 用	230,709	39,195	7,089	276,994	( 26,062 )	250,931
営 業 利 益	25,617	3,320	△ 40	28,897	( 8,487 )	20,409

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア 香港、シンガポール、台湾、マレーシア、タイ、中国

(2) その他 ヨーロッパ、北米

## (3)海 外 売 上 高

当第1四半期（自平成15年4月1日 至平成15年6月30日）

（単位：百万円）

	ア ジ ア	そ の 他	計
I. 海 外 売 上 高	14,222	4,841	19,063
II. 連 結 売 上 高			66,780
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.3	7.2	28.5

前連結会計年度（自平成14年4月1日 至平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	ア ジ ア	そ の 他	計
I. 海 外 売 上 高	61,750	16,616	78,367
II. 連 結 売 上 高			271,341
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	22.8	6.1	28.9

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア 中国、韓国、インドネシア、シンガポール、台湾

(2) その他 ヨーロッパ、北米、中南米、オセアニア、中近東、アフリカ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## (ご参考)

前第1四半期（自平成14年4月1日至平成14年6月30日）につきまして、当第1四半期と同様の方法により算出した場合の損益の状況を、ご参考に添付しております。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益
当第1四半期	66,780	4,144	3,275
前第1四半期	63,981	3,197	1,547
増減	2,799	947	1,728
増減率(%)	4.4	29.6	111.7

### <セグメント別売上高>

(単位：百万円)

	セルローズ事業	有機合成事業	合成樹脂事業	火工品事業	その他事業
当第1四半期	12,064	17,429	28,727	7,131	1,428
前第1四半期	12,370	16,412	27,576	6,188	1,433
増減	△ 306	1,017	1,151	943	△ 5
増減率(%)	△ 2.5	6.2	4.2	15.2	△ 0.3

### <セグメント別営業利益>

(単位：百万円)

	セルローズ事業	有機合成事業	合成樹脂事業	火工品事業	その他事業	全社
当第1四半期	2,520	751	1,760	1,265	△ 28	△ 2,124
前第1四半期	2,830	560	1,072	970	△ 145	△ 2,091
増減	△ 310	191	688	295	117	△ 33
増減率(%)	△ 11.0	34.1	64.2	30.4	80.7	△ 1.6